



平成26年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成26年5月12日

上場会社名 日本エアーテック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6291 URL <http://www.airtech.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平沢 真也
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 大重 一義 TEL 03 (3872) 9192
 四半期報告書提出予定日 平成26年5月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第1四半期の業績（平成26年1月1日～平成26年3月31日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第1四半期	2,465	33.2	160	320.9	157	236.3	100	275.7
25年12月期第1四半期	1,850	△2.4	38	△61.3	46	△56.6	26	△54.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第1四半期	11.14	11.13
25年12月期第1四半期	2.98	2.97

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年12月期第1四半期	12,930	8,782	67.9	972.92
25年12月期	12,471	8,773	70.3	971.87

(参考) 自己資本 26年12月期第1四半期 8,779百万円 25年12月期 8,770百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	0.00	—	10.00	10.00
26年12月期	—				
26年12月期（予想）		0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成26年12月期の業績予想（平成26年1月1日～平成26年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	3,550	0.1	55	84.5	125	1.0	86	0.2	9.54
通期	7,000	1.6	110	142.1	160	3.2	110	2.4	12.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年12月期1Q	9,028,500株	25年12月期	9,028,500株
② 期末自己株式数	26年12月期1Q	4,349株	25年12月期	4,349株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年12月期1Q	9,024,151株	25年12月期1Q	8,985,278株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続きの対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表の監査手続きは終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断される一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間における我国経済は、中国をはじめとする新興国の景気減退懸念があったものの、個人消費、企業の設備投資の着実な改善及び一部においては消費増税前の駆け込み需要もあり、景気は回復基調で推移いたしました。

当社における事業環境は、電子工業分野では、スマートフォン関連及び車載搭載用電子部品の生産が堅調に推移しました。一方、バイオリジカル分野では、病院・医療、製薬及び食品分野への設備投資が拡大しました。

この様な状況の下、電子工業分野においては製造・搬送装置メーカー及び電子部品メーカーを中心に、そしてバイオリジカル分野では今後成長が期待できる製薬工業及び病院・医療分野を対象に営業強化を図り、顧客ニーズに合致した製品の開発と改良を推進してまいりました。また「米国NSF規格認定バイオリジカルハザードキャビネット」「新型ハンドドライヤー」「PM2.5対策用業務用クリーンパーティション」など他社にない特徴を有する製品開発を行い、製品説明会開催及び展示会出展などの販売強化に努めてまいりました。

製品別の販売状況は、「ファンフィルターユニット」「クリーンブース」は減少しましたが、「クリーンルーム」「エアシャワー」「サーマルクリーンチャンバー(超高精度温湿度調整機能付クリーンブース)」「アイソレーター」が増加したことにより増収となりました。

収益面におきましては、受注時における見積り精度の向上及び標準品販売の増加を図り、製缶、HEPAフィルター、アルミ加工など徹底した原価低減を実施したことにより増益となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高24億65百万円(前年同期比33.2%増)、営業利益1億60百万円(同320.9%増)、経常利益1億57百万円(同236.3%増)、四半期純利益は1億円(同275.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期会計期間末における総資産は129億30百万円と前事業年度末に比べ4億59百万円(3.7%)の増加となりました。

当第1四半期会計期間末における資産、負債及び純資産の状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(資産)

流動資産は100億62百万円であり、前事業年度末に比べ3億29百万円(3.4%)の増加となりました。主な内訳は受取手形及び売掛金の増加によるものです。

固定資産は28億67百万円であり、前事業年度末に比べ1億29百万円(4.7%)の増加となりました。主な内訳は有形固定資産の減価償却費11百万円を計上しましたが、有形固定資産の取得1億43百万円があったことによるものです。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債は41億47百万円であり、前事業年度末に比べ4億49百万円(12.2%)の増加となりました。

流動負債は31億13百万円であり、前事業年度末に比べ3億54百万円(12.8%)の増加となりました。主な内訳は未払法人税等の増加によるものです。

固定負債は10億33百万円であり、前事業年度末に比べ95百万円(10.2%)の増加となりました。主な内訳は社債1億円の増加によるものです。

(純資産)

純資産は87億82百万円であり、前事業年度末に比べ9百万円(0.1%)の増加となりました。主な内訳は配当金90百万円を支出しましたが、四半期純利益1億円を計上したことによるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、各種経済政策の効果などから、公共投資及び企業の設備投資拡大が見込まれる一方で、消費税の引き上げなどに伴う国内景気の減速も懸念されます。

これらの状況を踏まえ、平成26年12月期の業績予想につきましては、現時点では平成26年2月13日に発表した内容に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,875,062	5,846,247
受取手形及び売掛金	2,585,840	3,336,298
電子記録債権	97,310	48,913
有価証券	95,431	95,433
商品及び製品	587,512	242,237
仕掛品	278,320	225,484
原材料及び貯蔵品	172,301	186,828
その他	54,675	96,054
貸倒引当金	△12,616	△14,502
流動資産合計	9,733,840	10,062,996
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,691,534	1,691,534
建設仮勘定	12,600	126,000
その他	635,350	651,950
有形固定資産合計	2,339,484	2,469,484
無形固定資産	30,479	27,947
投資その他の資産		
その他	404,105	391,047
貸倒引当金	△36,392	△20,880
投資その他の資産合計	367,713	370,167
固定資産合計	2,737,677	2,867,599
資産合計	12,471,518	12,930,596
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,715,649	1,793,150
短期借入金	400,000	400,000
1年内償還予定の社債	100,000	-
1年内返済予定の長期借入金	35,820	33,820
未払法人税等	5,356	101,278
賞与引当金	50,700	139,189
受注損失引当金	7,153	6,956
その他	444,859	639,469
流動負債合計	2,759,539	3,113,864
固定負債		
社債	100,000	200,000
長期借入金	139,195	131,040
退職給付引当金	673,865	679,801
その他	25,625	23,137
固定負債合計	938,685	1,033,978
負債合計	3,698,224	4,147,843

(単位:千円)

	前事業年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,493,510	1,493,510
資本剰余金	1,500,930	1,500,930
利益剰余金	5,773,746	5,783,989
自己株式	△3,298	△3,298
株主資本合計	8,764,888	8,775,131
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,440	4,657
評価・換算差額等合計	5,440	4,657
新株予約権	2,964	2,964
純資産合計	8,773,293	8,782,753
負債純資産合計	12,471,518	12,930,596

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
売上高	1,850,628	2,465,613
売上原価	1,514,276	1,994,330
売上総利益	336,352	471,282
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	54,658	49,242
役員報酬	23,250	23,046
給料	99,470	102,259
賞与引当金繰入額	24,012	24,508
退職給付費用	6,320	5,377
その他	90,432	106,016
販売費及び一般管理費合計	298,144	310,450
営業利益	38,207	160,831
営業外収益		
受取利息	529	563
受取配当金	50	25
為替差益	9,149	-
受取ロイヤリティー	1,438	1,000
受取賃貸料	988	1,070
作業くず売却益	905	910
その他	370	253
営業外収益合計	13,432	3,823
営業外費用		
支払利息	2,114	2,104
社債発行費	2,634	2,634
為替差損	-	2,238
営業外費用合計	4,749	6,977
経常利益	46,890	157,676
税引前四半期純利益	46,890	157,676
法人税、住民税及び事業税	60,453	95,450
法人税等調整額	△40,312	△38,258
法人税等合計	20,141	57,192
四半期純利益	26,748	100,484

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。